

# 香住三番叟実行委を表彰

## 香美町 文化功劳賞に輝く



地域貢献や文化振興に功績があった個人や団体を顕

彰する「北但西部地区日本海新聞ふるさと大賞2024」（日本海新聞、ふるさと創り事業団主催、新日本海新聞社、日本海新聞但馬専売店会共催）の香美町表彰式が12日、同町役場であり、文化功劳賞に香住三番叟実行委員会（木原弘一郎委員

長）が表彰された。同実行委員会は、室町時代から伝わりとされる伝統芸能「香住三番叟」の継承に努めている。担い手不足から今年度は初めて、しの笛役に2人の女子中学生を

起用した。表彰式には、日本海新聞ふるさと創り事業団の田中康策理事や浜上勇人町長が出席。受賞者に賞状と副賞が贈られた。

木原委員長は「香住自治区でも少子化は顕著であるが、今後も地域全体で香住三番叟を守っていききたい」と受賞を喜んだ。

（中江真司）



伝統芸能を守る取り組みが評価された香住三番叟実行委員会（中央）＝12日、香美町役場